

滋 精 セ 184号
平成30年(2018年) 5月2日

滋賀医科大学医学部附属病院
松末 吉隆 様

滋賀県立精神医療センター
病 院 長 大井 健
(公 印 省 略)

平成30年度 包括的暴力防止プログラムトレーナー育成研修会のご案内

平素は、当センターの運営にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます
さて、当センターにおきまして、包括的暴力防止プログラムトレーナー育成研修会を企画いたしま
した。

一人でも多くの方々に参加していただきたく、ご配慮のほどよろしくお願ひします。

記

1. 期 間 第1回 平成30年6月26日(火曜日)～6月29日(金曜日) 4日間
第2回 平成30年12月4日(火曜日)～12月7日(金曜日) 4日間
2. 時 間 初日 9:30～17:00 2日目以降9:30～16:30
3. 内容等 別紙の通り
4. 場 所 滋賀県立障害者福祉センター会議室1. 2. 3
5. 定 員 各1回15名程度
第1回、第2回の研修会を含めて1施設で3名まで
6. 対象者 医師、保健師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、心理療法士、指導員
7. 参加費 13,000円 精神科医療体制確保研修一日間コースを受講された方は 10,000円
8. 申し込み ホームページより申込み用紙を印刷の上、郵送または、FAX

平成30年度 包括的暴力防止プログラムトレーナー育成研修会開催要項

【研修目的】

精神科医療領域の現場における暴力に対し、専門的知識・技術に基づいた包括的な対処技術を習得するとともに、その技能を県内の医療従事者に広く普及させ、対象者および医療関係者の安全を図り、効果的な暴力への対処能力を高め、医療環境およびその質の向上を図ることを目的とする。

【研修期間】

①平成30年6月26日(火)～29日(金)※但し、精神科医療体制確保研修一日コース受講者は27日(水)～

②平成30年12月4日(火)～7日(金)※但し、精神科医療体制確保研修一日コース受講者は5日(水)～

※ A 日程、B 日程、内容は同じで、2回開催します。

【研修会場】

滋賀県立障害者福祉センター(草津市笠山八丁目5-130) 会議室1. 2. 3

・研修初日は、滋賀県立精神医療センター 玄関前に9時30分に集合してください。

・研修2日目以降は、滋賀県立障害者福祉センター 会議室1に9時30分までに集合してください。

【研修日程・内容】

裏面の日程表をご参照ください。

【受講人数】

各回 15名程度

【受講資格】

医師、保健師、看護師、精神保健福祉士、心理療法士、作業療法士、生活指導員等医療に従事しておられる方、但し、4日間とも研修に参加できる方とします。身体に不調(腰や肩の痛み等)がある方はご遠慮ください。

【申込み方法】

下記の方法で申し込んでください。

1) 受講申し込み書を滋賀県立精神医療センターCVPPP研修担当宛て(下記住所)に郵送またはFAX

住所: 〒525-0072 滋賀県草津市笠山 八丁目4番25号

滋賀県立精神医療センター CVPPP研修担当

FAX: 077-567-5033

【申し込み書の提出期限】

第1回目:平成30年5月25日(金曜日)

第2回目:平成30年10月19日(金曜日)

※受講申込みは定員となり次第、締め切らせていただきます。事前に締め切らせていただく場合は当院のホームページでご案内させていただきます。

【受講決定等の通知について】

受講の可否については、

第1回目：平成30年6月1日(金曜日)

第2回目：平成30年11月2日(金曜日)

上記の日程までに「受講決定通知書」を勤務先に郵送いたします。

※受講の可否を持って宿泊等の手続を行ってください。

【包括的暴力防止プログラムトレーナー資格認定証書および修了証書について】

- ・包括的暴力防止プログラム指導者認定規則に基づき認定証書を授与いたします。
- ・当センターにて研修を履修した旨の修了証書を授与いたします。

【研修参加費】

- ・1人13,000円 ※研修初日の受付時に、現金でお支払いください。
- ・平成28年度から行われている、厚労省主催、精神科医療確保研修 一日コース受講修了者、1人10,000円

【持ち物】

- ・受講決定通知書 精神科医療体制確保研修一日間コース修了書(コピー)・健康保険証(原本)
- ・筆記用具 ・タオル ・運動しやすい室内履きシューズ(足底が薄く、靴擦れしないもの)
- ・トレーニングウェア上下(体を動かすため、胸元の開いた服装はご遠慮ください)
- ・希望者は、容量1GB以上のUSBメモリ
(研修資料をお渡ししますので、未使用のものをご準備ください)
- ・参考書籍「医療職のための包括的暴力防止プログラム」(各自でご準備ください)

【その他】

- ・研修には動きやすい服装で参加し、着替えもご準備ください。なお、開講式、閉講式ともにスーツ着用は不要です。
- ・交通アクセスについては研修ポスターをご参照ください。
- ・お車でお越しの方は、精神医療センター外来駐車場をご利用ください。
- ・近隣に飲食店がないため、昼食は各自持参していただくか精神医療センター職員食堂(540円程度)、売店をご利用ください。最寄りのコンビニまで徒歩10分程度です。
- ・宿泊施設が必要な場合、各自で手配をお願いします。
- ・腰や肩に痛みのある方は、あらかじめスタッフにご相談ください。

包括的暴力防止プログラムトレーナー育成研修会 日程表

日程	時間	内容
1日目 9:30~17:00 (9:30~受付)	9:30	受付
	10:00 午前	開講式 オリエンテーション 講義：『包括的暴力防止プログラム』
	午後	【演習】 <u>ブレイクアウェイ</u> 緊急時の離脱方法 <u>チームテクニクス</u> ・チームテクニクスの基本姿勢 ・移送の方法（前向きの患者に対しての介入）
2日目 9:30~16:30 (9:30~実技)	午前	【演習】前日の復習 <u>チームテクニクス</u> ・前ダウン：腹臥位→移送 （興奮の激しい、前向きの患者に対しての介入）
	午後	【演習】 <u>チームテクニクス</u> ・後ダウン：仰臥位→腹臥位→移送 （後ろ向きの患者に対しての介入） ・体位変換 （呼吸苦への対応） ・身体介入しているスタッフの交代の方法
3日目 9:30~16:30 (9:30~実技)	午前	【演習】 <u>チームテクニクス</u> ・移送ダウン （移送中に興奮が激しくなった場合の対応） ・簡単な移送方法 （興奮が激しくない患者の移送介助）
	午後	【演習】 <u>チームテクニクス</u> ・椅子への誘導方法 （移送から椅子に座るまでの誘導方法） ・保護室への移送と離脱 （保護室に移送した後、スタッフが離れる方法）
4日目 9:30~16:30 (9:30~実技)	午前	【演習および講義】これまでの復習
	午後	【演習】 <u>ロールプレイ</u> および <u>振り返り</u> 【討議】「暴力および対応について日常感じていること」 「CVPPPの導入に際して」 ※日常業務で暴力について感じていることや職場でCVPPPを導入するためにどのように取り組むかについての意見交換 閉講式 ・認定証および修了証書授与

※スケジュールは進行状況によって変更する場合があります。

平成 30 年度 包括的暴力防止プログラムトレーナー育成研修会 受講申込書

研修期間	平成 30 年 月 日 (火) ~ 月 日 (金)
施設名	
連絡先	住所 〒 Tel : FAX : E-mail :
氏名	(ふりがな) ※認定証書登録に必要となるので簡略化せずにご記入下さい。
生年月日 (年齢)	年 月 日生 (歳)
職業	医師 保健師 看護師 准看護師 精神保健福祉士 心理療法士 作業療法士 その他 ()
性別	男性 ・ 女性
経験年数	年
精神科での経験年数	年
現在勤務する病棟	・一般精神 ・急性期 ・老人 ・重心 ・アルコール ・薬物 ・医療観察法 その他 ()
受講参加の動機 ・困っていること ・解決したいこと など	
備考：精神科医療体制 確保研修 一日コース を受講者は日を記入し 受講会場に○をしてく ださい	受講した日 平成 年 月 日 受講した研修場所：福岡 名古屋 東京 札幌

※この内容は連絡および演習時のグループ分けの参考とするものです。